

事業所名

ここいる

6名/6名中

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	2	0	部屋の大きさの違う指導訓練室が多数あるので活動内容によって使い分けることが出来ます。利用定員を把握できるように職員室に利用者予定表を貼って確認しています	利用者の体格によっては利用人数が同じでも狭いと感じることがあります。
	2	職員の配置数は適切であるか	5	1	0	専門職(OT, ST)を配置しています。	休みの職員がいると職員が少ないなど感じる場合があります。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	0	0	玄関前に車いすスロープが設置しています。二階への階段の段差を緩やかに設計しているため低年齢の利用者様が安全に昇降出来ます。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	0	0	毎月スタッフ会議を行い、各委員からの報告をもとに問題点や改善方法を話し合っています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	年1回評価を実施し、保護者さまの評価や助言を参考に改善点の話し合いを行っています。保護者配布物のお渡し方法を個人情報により配慮するように改善しました。	アンケートの項目によっては保護者様の意見が多岐にわたる場合(意向が一致していない)があります。幹部会議や交換会議などで話し合い、保護者様に満足頂ける方法を考えています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	6		今後、第三者による外部評価を行うことを検討していきたいです。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	ビデオ研修などzoom等で受ける時は職場のPCや場所の提供を積極的に行っています。毎月、職場内で多職種間の勉強会を行っています。	
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	アセスメントは保護者からの聞き取りを行っています。子どもの状況を観察し成長や変化を保護者のニーズと照らし合わせ分析しています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	0	発達検査(田中ビネー、WISCIVなど)の結果を保護者様から提供して頂き職員間で活用しています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1	0	他職種のチームがそれぞれの専門性を活かした活動プログラムを立案しています。個別支援の場合は担当職員が利用者の活動プログラムを独自に考えることがあります。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	毎月1回デイ会議を開き、活動プログラムについて話し合いをしています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	0	1	長期休みは活動時間が長いので内容を変更して行っています。今年もコロナのため外出できず室内でゲームや映画鑑賞を行いました。	コロナ禍の長期休みは外出が出来ませんでしたが屋内や敷地内でも楽しめる活動を利用者様からの要望なども取り入れながら設定していきたいと思っています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1	0	子供の発達状態や特性に合った活動内容を展開しています。個別活動と集団活動での目標をそれぞれ作成しています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	1	0	毎日、朝礼でその日の活動内容やプログラムを職員全員で共有しています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	2	0	勤務形態の都合で支援終了後の打ち合わせに参加できない職員がいます。回覧ノート等を活用し、支援振り返りの共有の漏れがないようにしています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	支援に携わった職員が支援の記録を書きます。その後、支援を振り返りながら気付いた点を話し合います。支援が困難な場合はその都度ケーススタディに上げて職員で話し合っています。	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	毎月スタッフ会議や定期的な支援会議でモニタリングを行っています。		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1	0			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	個別支援のお子さんは担当職員が担当者会議に出席することもあります。	担当者会議と支援時間が重なることが多いため担当職員が担当者会議に出席することは時間的に難しいです。実現のために会議の場所を自施設にさせていただくことを提案しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	0	0		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6	0	0		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	0	0	サポートブックがあるお子さんは持ってきていただき情報を共有しています。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	0	0	相談員を通じて情報を提供したり、施設見学に同行することもあります。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	0	0		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	1	1		地域のお子さんと交流する機会が少ないので今後の課題にしたいと思います。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	0	3	コロナ禍で感染リスクを避けるため法人内で人数の調整をし参加していません。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	保護者様と連絡ノートで家庭での様子、学校での様子を共有しています。支援後は職員が保護者にフィードバックを口頭で行って共通理解を深めています。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	0	5		個別面談で保護者の相談にのっています。今後、家族支援プログラムが出来るよう、まずは、職員の資質向上に務めます。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	契約時に重要事項説明を口頭で丁寧に行っています。	実際に支援が始まってから運営規定や利用者負担などの仕組みが分かり始める保護者様も多いです。その都度、気になることがあれば申し出ていただけるような声掛けや関係を築けるよう努力しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	保護者からの声かけを待つだけでなく相談の機会を積極的に持つよう声をかけています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	0	6	今年度はコロナの影響でズームで支援を行いました。	父母の会に積極的に参加したい保護者様とそうでない保護者様がいます。保護者様の希望に沿って個別面談を増やしたり家庭訪問を行っています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	契約時に苦情の窓口が複数箇所あることを口頭と書面で説明しています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	会報は発行していませんがホームページで活動概要や行事予定などの発信をしています。	
	35	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	契約時にホームページに子どもの写真を載せるか否かの同意書を頂き、結果を職員に周知し写真などの公表に配慮しています。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	口頭での会話だけでなく書面や電話などを十分に活用しています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	0	6		ブログ等でりはくろの楽しい様子が伝わるようにしています。子どもたちの個人情報や安全性に配慮しながら、地域住民の方々との触れ合いを模索したいと思います。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	0		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	月1回避難訓練(地震、火事、津波)を行っています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	年1回以上虐待防止の研修会を行っています。職員にアンケートや虐待についての感想を書いて提出してもらっています。同時に職員自身の心身の状態をチェック表で確認しています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	0	0	身体拘束は行っていません。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0	0	現在、食物アレルギーのあるお子さんはいません。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	スタッフ会議で担当者が事例を発表し共有しています。	事例集は作成していないので作成していきます。